



富山市立奥田北小学校

ひ ま わ り
向 日 葵

令和6年度
学校だより

10月号



学校HP
QRコード

秋本番です

残暑厳しく、9月下旬でも暑さ指数（WBGT）の上昇により屋外での運動等が制限される日もありましたが、10月に入り随分と涼しくなってきました。夜、家の周りから聞こえてくる虫の声にようやく秋の訪れを感じます。

スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋・・・今の季節は、何をやるにもとてもよい時期だと思います。朝夕の冷え込みも徐々に厳しくなってきますので、体調管理に努めながら、様々なことにチャレンジしていく日々をしたいと思います。

校長 中山 隆博



【3年生校内発表会】

◆もうすぐ音楽会 ～すてきなメロディーが聴こえてきます～

10月19日（土）に音楽会を開催します。今は、それぞれの学年で発表に向けた練習に一生懸命取り組んでいるところです。先日は、区域連合音楽会に出演する3年生が、校内発表会をしてくれました。緊張しながらも表情豊かに歌う3年生、とても素敵な姿を見せてくれました。

音楽の時間はもちろんですが、休み時間にも自主的に練習に励む子供たちがたくさん見られ、校内に素敵な音楽が響いています。この前まではたどたどしかった演奏が、いつの間にか滑らかに聞こえてくるようになっていて、子供たちのがんばりにとても感心しています。音楽会に向けての取組を通し、音楽の楽しさやみんなと心を合わせて曲をつくりあげることの楽しさや素晴らしさを感じて欲しいと思っています。

音楽会当日には、ぜひ来校いただき、子供たちの発表を鑑賞いただけるとありがたいです。

◆あいさつ〇〇デー

月・水・金曜日の朝、児童玄関では、ペア学年による挨拶運動が行われています。1学期は毎週1回、水曜日に「あいさつウエズデー」として取り組んでいました。「もっとたくさんの人と声を交わしたい」と考えた委員会の子供たちが呼びかけ、2学期からは、週3回の取組となりました。

私は毎朝玄関前で子供たちを迎えています。多くの子供たちは「おはようございます！」と自分から元気に挨拶をしてくれます。そうした子供たちは、きっと家庭でも登下校の時に、家族や地域の方々に元気な声で挨拶をしているのだろうと想像され、とてもうれしくなります。

ある調査によると、自分から挨拶をしている人ほど、自尊感情や自他肯定感も高い状態にあるようです。見方を変えれば、挨拶は、その人の心身の状態を知る一つのバロメーターと捉えることもできるかと思えます。

「あいさつ」は人格形成するうえでの基本であり、自分から「あいさつ」ができることは、人が社会で生きていくためにとても重要な力となります。素敵な挨拶をするという行動の裏にある、心身の安定にも目を向け、挨拶の輪が広がる、そんな奥田北小学校を目指していきたいと思えます。



【朝のあいさつ運動に取り組む子供たち】